



おぢや

新潟県 小千谷市 観光ガイドブック

≡ Ojya Trip ≡





おぢや錦鯉PRロゴマーク



※ロゴマークは他にもあります

「錦鯉発祥の地」である小千谷市が、世界で一番の「錦鯉のまち」として知られるよう、地域が一体となって広くPRしています。



もくじ Contents

4 おぢやinformation

特集

- 6 錦鯉
- 8 小千谷縮
- 9 へぎそば

10 四季の見どころ

おでかけスポット

- 18 山本山高原
- 19 市民の家・小千谷信濃川水力発電館 おぢや〜る
- 20 湯どころ ちぢみの里
- 21 おぢやクラインガルテン ふれあいの里
- 21 おぢや震災ミュージアム そなえ館

22 歴史と文化に思いをはせる

モデルコース

- 26 着物で街歩きコース
- 28 山本山コース
- 30 戊辰コース

32 おみやげPICK UP

34 EventみどころCalendar

36 MAP・宿泊施設一覧

38 アクセスマップ

おぢやイメージキャラクター

よし太くん



Copyright (C) 2011 Masao-Tanaka AllRights Reserved

「牛の角突き」の角突き牛がモチーフで、勝負を仕切るときの掛け声「ヨシター」が名前の由来。「ヨシタ」は方言で、標準語では「よくやった」などにあたります。



MAP A-1

MAPは36ページをご参照ください



無料wifiが使える施設です

掲載データは2023年3月時点のものです。変更される場合がございますので、ご了承ください。

おぢや Information

その1



「泳ぐ宝石」錦鯉、発祥の地です!

1匹1億円以上の値がつくこともあることから、「泳ぐ宝石」として注目を浴びる錦鯉。市内には世界で唯一の錦鯉ミュージアム「錦鯉の里」もあり、餌やりもできます。毎年春と秋に品評会が開かれ、雪国の清らかな水と伝統の技法に育てられた本場の錦鯉を一目見ようと海外からも多くの愛好家が集まります。



その2



世界最大級! 片貝花火の正四尺玉

小千谷の片貝まつり発祥の「正四尺玉」。夜空中で開いたときの大きさはなんと直径 800mm に達し、その美しさと轟音に心奪われます!

その3



実況解説で「牛の角突き」をもっと深く!

小千谷闘牛場では見どころをわかりやすく実況解説してくれます。闘う牛の背景や得意技を知って、より楽しく熱く角突きを観戦!

その4



地域で守り継ぐ織物! 小千谷縮

苧麻ちよまという上質の麻素材を使い、伝統の製法で織る「小千谷縮」。国の重要無形文化財とユネスコ無形文化遺産に登録された、日本初の織物なんです。

その5



小千谷縮商人の手土産「絵紙」

江戸時代、小千谷縮を都で売った商人は「絵紙(錦絵)」をよく手土産にしました。小千谷には今も「絵紙」が多数残り、雑祭りに飾る風習があります。

その6



おぢやまつりの万灯は「からくり」付き

おぢやまつりの万灯は一部が動く仕掛けがあるため、「からくり万灯」と言われます。仕掛けは地元町内会などで発案し、制作しています。

その7



自然風景なら山本山高原へ GO!

春の菜の花、夏のひまわり、秋のそば畑、冬の雲海。山本山高原はどの季節も、小千谷の自然風景の見どころに数えられる景勝地です。



小千谷豪商の館 西脇邸

「西脇邸」は江戸時代から明治時代の豪商屋敷の特色を残している建物です。現在は四季の移ろいを感じる格式高い庭園を見学できます。

And More

MAP B-3

小千谷市本町 2-7-6
☎ 0258-82-3000
🕒 10:00 ~ 16:00
🚫 火曜・水曜定休
※冬期休業
¥ 大人 300円
小中学生 150円

いまや世界が注目！

泳ぐ宝石
Swimming jewels

錦鯉

動画は
こちら



Photo Spot! 錦鯉の里 日本庭園



世界で唯一の錦鯉ミュージアム。錦鯉の泳ぐ日本庭園や屋内の鑑賞池があり、約20品種、300匹以上の錦鯉が優美に泳ぐ姿を間近で鑑賞できます。歴史や品種などを学べるコーナーもあります。



小千谷発祥！ 錦鯉の始まり

錦鯉の始まりは 19 世紀前半の江戸時代。新潟県の二十村郷（現在の小千谷市・長岡市・魚沼市の一部）で、もともと食用だった鯉の中に突然変異で色のついた「変わりもの」が生まれたのが最初とされています。その後、研究と改良を重ねる中で様々な品種が生まれ、種類の豊富さ、品質の高さから、今では鑑賞魚として海外からも注目を浴びるまでになりました。錦鯉は1匹1匹色や模様が異なり、同じ模様はないと言われてます。



エサやりもできます！

錦鯉の里

MAP B-3

小千谷市内 1-8-22

☎ 0258-83-2233

🕒 9:00~18:00

※12月~2月は17:00まで

¥ 大人 520円

小中学生 310円

ホームページは
こちら



素朴で涼やか

小千谷縮

Ojima chijimi

小千谷には約1,200年前より麻織物の文化が受け継がれてきました。小千谷縮は江戸時代初期、播州明石から来た「堀次郎将俊」が、それまでの越後麻布に改良を加えて完成させた伝統織物です。「しぼ」と呼ばれるシワが特徴で、独特の涼感と風合いがあります。「小千谷縮」のほか、「小千谷紬」「片貝木綿」などの織物も着物ファンから人気です。



小千谷市総合産業会館サンプラザ内 小千谷織物工房

1 階の「織之座」は体験型の織物ギャラリーとなっており、歴史や技術を学ぶだけでなくコースター織り体験もできます。2 階の「匠之座」では、小千谷伝統の織物で制作したアパレルやインテリア、雑貨などが購入できます。

MAP B-3
小千谷市城内 1-8-25
☎ 0258-83-2329

小千谷縮の素材で作る
ジャケットやシャツも販売。
お洒落で着心地の良さ抜群!



動画はこちら



文化財編



現代編



😊 織物の街ならではの!

へぎそば

hegisoba

小千谷を訪れたら、名物「へぎそば」をぜひ。織物の糊付けに用いる海藻の「布海苔」をつなぎに使用しており、なめらかで独特のコシの強さが特徴です。「へぎ」と呼ばれる四角い板状の器に一口程度に小分けし丸めて盛り付けられ、見た目もキレイです。



いただきます!



そば店 一覧

小千谷そば和田
小千谷市東栄 1-2-2 ☎ 0120-459-883

わたや本店
小千谷市本町 2-3-34 ☎ 0258-82-2258

わたや平沢店
小千谷市平沢 1-8-5 ☎ 0258-83-0588

小千谷そば角屋
小千谷市桜町 4992 ☎ 0258-83-2234

福樹
小千谷市桜町 1413-1 ☎ 0258-82-2624

須坂屋
小千谷市小栗田 1721-1 ☎ 0258-82-3295

まるいち
小千谷市真人町乙 794-1 ☎ 0258-86-3037

湯どころ ちぢみの里
小千谷市大字禰生甲 1670-1 ☎ 0258-81-1717



← 動画はこちら



春の熱気

So Powerful

これぞ越後の角突き

迫力満点です

牛 vs 牛!

牛 vs 勢子!?

角突き開幕

動画はこちら



幻想的な桜
春の夜に浮かぶ

船岡公園の桜 MAP B-3



黄色の絨毯が
どこまでも

山本山高原の菜の花 MAP C-4



興奮した牛を引き離す勢子の勇姿も注目

牛の角突き
Bull Sumo Wrestling

勝負を仕切る勢子たちの「ヨシター」の声に押しついた牛が、1トンを超える巨体をぶつけ合う姿は迫力満点! 江戸時代後期には滝沢馬琴『南総里見八犬伝』に記載されたことのある伝統行事で、地元では1,000年の歴史があると言われています。国指定重要無形民俗文化財にも指定。

東山地区/小千谷闘牛場 MAP D-2

小千谷闘牛場

毎年5月3日に初場所を迎え、11月まで毎月開催。開催日には1日15~20番の取り組みが行われ、会場ではわかりやすい実況・解説が響きます!

入場料/2,000円 (税込)
駐車場/無料 (300台)

5月~11月 毎月1回
※5月・8月以外は毎月
第1日曜日 12:00~

開催日や
アクセスは
こちら

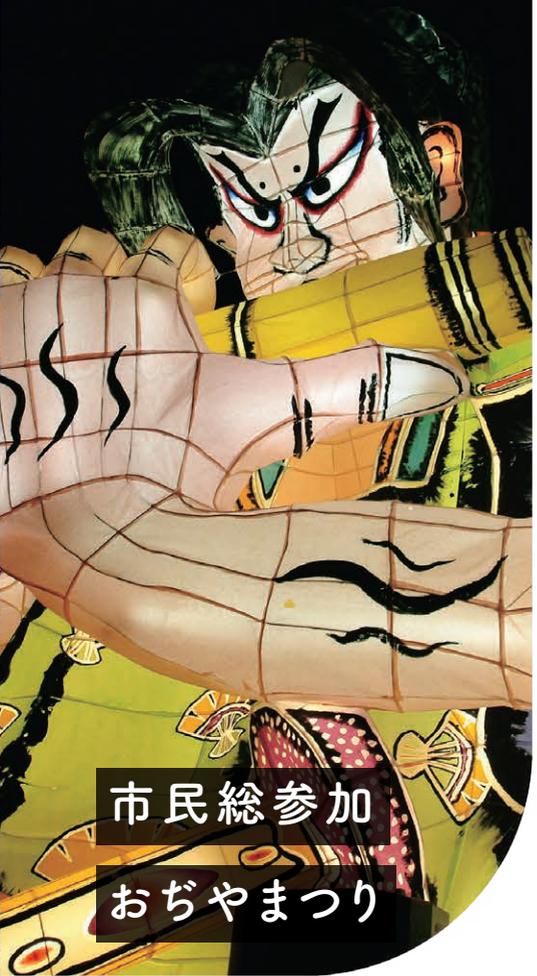


0258-83-3512 (小千谷市にぎわい交流課)



万灯も必見!

動画はこちら



市民総参加
おぢやまつり

本町通り/からくり万灯パレード MAP C-3



夏空との
コントラスト

山本山高原のひまわり畑 MAP C-4



棚池を
染める夕日

東山地区の養鯉池 MAP D-2



花火のフィナーレは幅 1,000m 以上の超ワイド!

おぢやまつり Ojiya Festival

毎年8月下旬に盛大に開催される小千谷市最大のお祭りです。「大花火大会」や「市民総参加盆踊り」に加え、「からくり万灯パレード」も必見。各町内会・市民団体が創作する、仕掛け付きの巨大な万灯がお囃子の音色や掛け声とともに街中をパレードします。

二荒神社祭礼

「豊年獅子舞」や「巫女翁人形操り」といった文化的価値の高い郷土芸能が披露され、市民に親しまれている伝統行事です。毎年7月中旬頃に開催されます。

二荒神社 MAP C-3

1 巫女翁人形操り / 2 豊年獅子舞





来年は打ち上げる?

想いを花火に込めて So Emotional 秋の夜空へ

動画は
こちら



熱狂と感動

片貝まつり



浅原神社 / 片貝花火会場 MAP B-1

片貝花火 Kataikai fireworks

毎年 9 月 9 日と 10 日に開催される「浅原神社秋季例大祭」。花火は神社への奉納を意味し、世界最大級の四尺玉が打ち上がることで有名です。地元で暮らす人にとっては「自分たちが打ち上げる花火」でもあり、成人や還暦を祝う花火など、さまざまな想いを込めた奉納花火がメッセージとともに打ち上がります。会場の浅原神社周辺には目移りするほどの屋台が並び、まさに“古き良きお祭り”がここにあります。

新そばが待ち遠しい



収穫前の輝き

外之沢の棚田 MAP C-5



山本山高原のそば畑 MAP C-4



雪国って美しい!

雪×カラフル

So Beautiful

動画はこちら



360度 VR

白と光の祭典

おぢや風船一揆

おぢや風船一揆競技会場 MAP B-3

おぢや風船一揆 Ojiya Hot-Air balloon Festival

真っ白な雪原にカラフルな熱気球がいくつも浮かぶ、冬の風物詩。毎年2月下旬に2日間にわたって開催されます。初日の夜には、気球と花火の競演が行われます。この幻想的な世界は一見の価値あり!



夜空に映えるグローバルーン



かまくらの雪あかりと
冬花火

山谷・坪野 ほんやら洞まつり MAP B-2



冬の自然風景の代表

池ヶ原のはさ木 MAP C-4

小千谷縮の雪ざらし

おぢや風船一揆の会場では、小千谷縮の雪ざらしも行われます。織り上げた生地の色をより鮮やかにする昔ながらの手法です。



雪ざらしのやりかた
雪中に糸を張り、
雪中に織り、
雪水に洒ぎ、
雪上にさらす。
雪ざらしのやりかた



雄大な自然が魅力! おでかけスポット



吹き抜ける美しい高原
さわやかな川風が



家族が笑顔になれる場所
キャンプから雪遊びまで



動画はこちら



360度 VR

山本山高原

標高336mの山頂にある山本山高原には展望台が設置され、越後三山や会津の山並み、信濃川を望むことができます。秋にはワシ・タカなど「猛禽類の渡り」が観察できる東日本屈指のスポットとして多くの愛好家が訪れます。



MAP C-4

小千谷市山本
☎ 0258-83-3512
(小千谷市にぎわい交流課)

市民の家・小千谷信濃川水力発電館 おぢゃ〜る

市民の憩いの場であり、水力発電や、信濃川を学習でき、宿泊もできる施設。館内には運転士気分が味わえるシミュレータなどがあり、子どもも楽しめます。屋外ではキャンプやバーベキューのほか、冬期間は雪遊びもできます。施設のシンボル“交流の鐘”を鳴らしに訪れるカップルも多数!



MAP C-4

小千谷市山本1216-3
☎ 0258-82-2478
☎ 9:00~18:00(11月~3月は17:00まで)
休 水曜定休(12月29日~1月3日は休み)
¥ 一部有料



ホームページはこちら





雄大な自然が魅力! おでかけスポット



温泉入浴後は
小千谷の美味に舌鼓



湯どころ ちぢみの里

道の駅に併設された日帰り温泉。お風呂は和風造りの「紬の湯」と洋風造りの「縮の湯」を男女週替わりで楽しめます。レストランでは、へぎそばやコシのある手打ちうどん、ボリューム満点の定食などを用意。売店では小千谷土産も販売しています。



MAP C-3

小千谷市大字蕪生甲1670-1

☎ 0258-81-1717

🕒 10:00~21:00(受付は20:00まで)

📅 水曜定休(祝日の場合は営業)

💰 大人900円、小学生500円

(平日18時以降と土・日曜、祝日20時以降は大人700円、小学生300円)



ホームページは
こちら



おぢやクラインガルテン ふれあいの里 滞在型農園

「ラウベ」と呼ばれる宿泊施設付きの農園で田舎暮らしを満喫できる滞在型農園と、初めての方でも安心して野菜づくりができる日帰り型農園を完備。敷地内には約160株のバラが咲く庭園や芝生公園のほか遊歩道も整備されています。

四季が感じられる里で
田舎暮らし体験



MAP C-4

小千谷市大字塩殿甲1814-2

☎ 0258-83-1722

ホームページは
こちら



中越大震災の記憶を
後世に残す防災学習施設



MAP B-3

小千谷市上ノ山4-4-2

☎ 0258-89-7480

🕒 9:00~17:00

📅 水曜定休

💰 入館料無料

ホームページは
こちら



おぢや震災ミュージアム そなえ館

平成16年10月23日に起きた新潟県中越大震災の教訓を後世に伝える「中越メモリアル回廊」として誕生。中越大震災の記憶の伝承と防災学習ができる施設です。震動シミュレータでは、実際の波形から強烈な横揺れを疑似体験することもできます。

歴史と文化 に思いをはせる

当時の面影を 色濃く残す名所

新潟県指定文化財

見る人の心を和ませる



木喰上人作 三十三観音他二像

もくじきしょうにんざく
さんじゅうさんかんのんほかにぞう

江戸時代の遊行僧・木喰上人が享和3年(1803年)に彫り残した「微笑仏」。大きく孤をえがく目、深い笑みをたたえる口もとが印象的です。木喰観音堂には三十三体の観音像と行基菩薩像、大黒天像が奉納されています。

MAP D-2

小千谷市大字小栗山
☎ 0258-83-3512(小千谷観光協会)
¥ 拝観料300円
※開館は4月~11月
(ご開帳は開館月の毎月17日と牛の角突き開催日)

魚沼神社阿弥陀堂

うおぬまじんじゃあみだどう

天香山命が祀られている魚沼神社は、上杉家をはじめ、多くの武家から崇敬を集めていました。境内にある阿弥陀堂(写真)は、国指定重要文化財です。

MAP B-3

小千谷市土川2-12-22
☎ 0258-82-2724(小千谷市にぎわい交流課[図書館])



由緒ある神社
上杉謙信公も崇敬した



精巧な彫刻は
一見の価値あり

明石堂

あかしどう

江戸時代に小千谷に移り住んだ小千谷縮の創始者、堀次郎将俊を祀る明石堂の内外には、柳田庄左衛門による彫刻が巡らされ、その精巧なデザインは圧巻です。

MAP B-3

小千谷市平成2-5-7
☎ 0258-82-2724(小千谷市にぎわい交流課[図書館])

妙高寺・木造 愛染明王坐像

みょうこうじ・もくぞう
あいぜんみょうおうぎぞう

鎌倉時代に造られた像は美しい彩色が特徴で、憤怒の表情がいきいきと表現されています。染物関係者の信仰が厚く、縁結びの仏様としても有名です。国指定重要文化財。

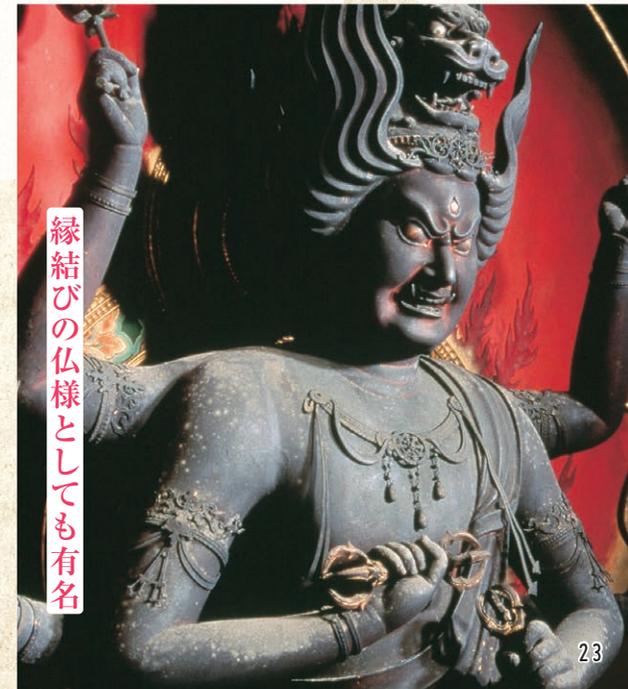
MAP C-5

小千谷市川井114
☎ 0258-89-2529
※開帳日:毎月26日、正月三が日
お祭り(毎年6月第2土曜日)

ホームページは
こちら



縁結びの仏様としても有名





河井継之助と
岩村精一郎の会談の場

慈眼寺

じげんじ

慶応4年(1868年)、河井継之助が藩主の歎願書を持参し、西軍の軍監である土佐藩士・岩村精一郎と講和談判を行なった場所。会見の間は当時のまま保存されています。

MAP B-3

小千谷市平成2-3-35
☎ 0258-82-2495
¥ 拝観料 個人300円 団体(20名以上)200円
※会見の間は事前予約が必要



河井継之助

かわいつぎのすけ

1827年、長岡城下に出生。越後長岡藩牧野家の家老。新政府軍による討幕の進軍に立ち向かい戦った武士。



五智院

ごちいん

707年に創建したといわれる寺院。北越戊辰戦争後、子どもたちの教育こそが最も重要と考え、だれもが学べる公の学校として、明治元年、今の小千谷小学校の前身「振徳館」(日本で最初の公立学校)が五智院を借りて開校しました。

MAP C-3

小千谷市元町14-7 ☎ 0258-82-2915



真言宗智山派の寺院
阿弥陀如来を本尊とする

居・食・亭東忠

い・しょく・ていとうちゅう

江戸時代から続く、こちらの割烹は、河井継之助が新政府軍との会談後に昼食をとったといわれる座敷「梅の間」が現存していることでも有名です。国登録有形文化財。

MAP C-3

小千谷市元町11-11
☎ 0258-82-2033
🕒 ランチ11:00~LO13:30/ディナー17:00~22:00(要予約)
(カフェは16時まで。夜は予約のみ営業)
🚫 不定休

ホームページは
こちら



小千谷の繁栄を 伝える料理屋建築



現代詩壇に大きな影響を与えた 偉大な詩人・西脇順三郎

にしわきじゅんざぶろう

慶應義塾大学名誉教授で小千谷市出身の文学者。詩人・英文学者として多数の著作を発表・文化功労者。小千谷市立図書館内には、『西脇順三郎記念室』が開設されています。



※当書で掲載されている神社仏閣は、全て観光施設としての紹介であり、いずれも特定の宗教に対する援助、助長、促進を意図するものではありません。

小千谷縮・片貝木綿に着替えて行こう！ 着物で街歩きコース



おみやげ・お食事処
サンプラザ

徒歩 2分



小千谷織物工房
「織之座」で
涼やかお
きもの美人に変身！

ご予約 0258-83-3512
(7日前まで / 小千谷観光協会)

錦鯉の里 》6P



徒歩 15分



錦鯉をいつでも間近で鑑賞できます。
特に和風庭園は着物姿の似合う撮
影スポット。優雅に泳ぐ錦鯉を
眺めながら1枚！

ホームページは
こちら



慈眼寺・明石堂
》24P 》23P

徒歩 15分



戊辰戦争にまつわる歴史ス
ポットを散策♪



小千谷縮の創始者・堀次郎将
俊を祀ったお堂もあります。

稲荷町・船岡山

徒歩 15分

裏道の
坂や階段を
散策



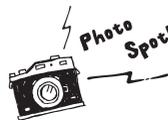
五智院



船岡公園

昔は小千谷陣屋があり、割烹などが立ち並んでいた元町(旧下夕町)
や五智院を上から眺めてみましょう。

居食亭 東忠 》25P



徒歩 10分



江戸時代からある建物で食事やカフェを満喫♪
一息ついたら、お庭が見える窓辺で記念撮影。
東忠の雰囲気に着物をさらに引き立てます。

信濃川堤防を少し散歩

ホームページは
こちら



徒歩 10分

天気の良いと、越後三山と信濃川の
絶景が観れますよ！



二荒神社

徒歩 15分



二荒神社

小千谷市民に親しまれてい
る二荒神社に立ち寄ってお
参りするもよし♪

おみやげ・お食事処
サンプラザ

着物を着替えてフィニッシュ！



気持ちのいい自然風景との出会い!

山本山コース 春 夏 編

市民の家・小千谷信濃川水力発電館
おぢや〜る 》19P



車で7分
(徒歩なら30分)

中腰の
絶景スポット

沢山ポケットパーク
》18P

車で5分
(徒歩なら15分)



牧草地进行しながら、
遊歩道を歩いてみよう!

春の菜の花



夏のひまわり



越後三山と信濃川を望む穏やかな景色に加え、春には菜の花、夏にはひまわりが見ごろを迎えます。菜の花とひまわりは隔年交代で咲き、偶数年は菜の花、奇数年はひまわりが辺り一面を彩ります(※)。

※2023年=ひまわり、2024年=菜の花

山頂展望台

山頂からの絶景



頂上部は高原になっており、360度のパノラマビューが魅力です。晩秋の早朝には雲海や滝雲を見ることができます。

車で12分
(徒歩なら40分)

市民の家・小千谷信濃川水力発電館
おぢや〜る

目もお腹も満たす「そば」の道

山本山コース 秋 編



市民の家・小千谷信濃川水力発電館
おぢや〜る

田んぼと畑の
パッチワークを
眺めながら歩こう♪



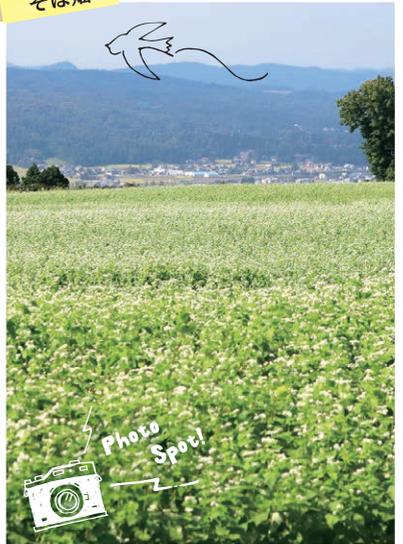
車で12分
(徒歩なら45分)



山頂展望台

徒歩で5分

高原いっばいに広がる、白い可憐な花がそばの花です。毎年9月中旬～下旬に見ごろを迎えます。晴れた日には、上空を見上げてみよう。ワシ・タカがたくさん舞っているかも。



そば畑

徒歩で5分

山頂展望台



市内
そばやへ

そば畑見学の後は、市内のおそば屋さんで実際に食してみましょ。 (店舗情報は9Pを参照ください)

Yummy! 😊

幕末の小千谷に思いをはせる

マイカーで巡る戊辰コース

北越戊辰勃発の地

雪峠「激戦の地
記念碑」等

滞在時間 20分



小千谷の戦い

現在の池ヶ原地区で北越戊辰戦争最初の激闘「雪峠の戦い」の火蓋が切られました。石碑には「昔戦場 今農場」と後世への想いが書かれています。

小千谷談判会見の間

慈眼寺

》24P

滞在時間 20分



越後長岡藩家老・河井継之助と新政府軍軍監・岩村精一郎が慈眼寺で会談するも決裂。この時の部屋が当時のまま残っており、見学できます。



継之助は
武装中立を
主張！

徒歩で15分

(車なら5分)

船岡山西軍墓地

滞在時間 15分



北越戊辰戦争の西軍（新政府軍）の戦死者の墓は、船岡公園内に集められ、墓碑が建てられています。

徒歩で15分

(車なら5分)

東忠

～梅の間見学と昼食～

滞在時間 90分

徒歩で散策しながら

徒歩で10分



慈眼寺での会談決裂後、河井継之助が遅めの昼食をとったといわれる「梅の間」が今も残っています。継之助の思いを感じながら、東忠で昼食をとりましょう。

ホームページは
こちら



陣屋跡石碑

小千谷港跡記念碑

五智院 》24P

滞在時間 20分

陣屋跡石碑



小千谷港跡記念碑



五智院



東忠周辺には小千谷の歴史を伝える記念碑があります。陣屋跡石碑からは当時の賑わいを伺うことができ、小千谷港跡記念碑からはこの地の重要性がわかります。五智院は北越戊辰戦争後、学校教育において重要な役割を担いました。

車で15分

浦柄神社

滞在時間 20分



会津藩白虎隊士を含む北越戊辰戦争で亡くなった22人の墓碑が建てられています。

車で15分

司馬遼太郎
「峠」の文学碑

滞在時間 20分

河井継之助が主人公の小説「峠」。作者・司馬遼太郎直筆の碑が、戦場となった榎峠と朝日山古戦場を見守るように建っています。



Let's shopping

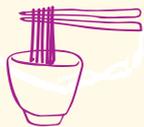
おみやげ Pick up!

小千谷伝統の技で作る、美味しい嬉しいおみやげがズラリ



小千谷そば

良質なそば粉と布海苔で作った
名物の味をお持ち帰り



小千谷織物グッズ

麻のシャリ感が気持ちいい。
上質なアパレルや小物を身の回りに



魚沼産コシヒカリ

独特の甘みと粘りのある食感。
全国に誇るブランド米



日本酒

米どころの酒米と清らかな水、
越後杜氏の技で醸す美酒

動画は
こちら



味噌・しょうゆ

地元で愛される、
こだわりの越後味噌と醤油や麹調味料

柿の種を使った
ユニークな
商品も



米菓

柿の種もおかきも、
米どころならではの
格別な味わい



さつまいもプリン

さつまいも本来の素材を活かした味わい。
農家の手づくりです



各種銘菓

錦鯉や花火など、
小千谷の伝統を
モチーフにした
お菓子が豊富



おみやげが充実!

小千谷市総合産業会館サンプラザ内 逸品館

小千谷の物産品を中心に多数の商品を取り揃えています。
取扱商品の多数を、「おぢやファンクラブ」内のネット
ショップにて販売しており、リピートに便利です。

MAP B-3

小千谷市内 1-8-25
☎0258-83-4800
営業 9:00~17:30
※12月~2月は17:00まで

サンプラザ



オンライン
ショップ



Event みどころ Calendar

小千谷の豊かな地域性が感じられるイベントに出かけましょう。

無病息災を願います

色とりどりの
絵紙がキレイ!

3日間に渡る
小千谷最大の祭り

1月
JANUARY
さいの神

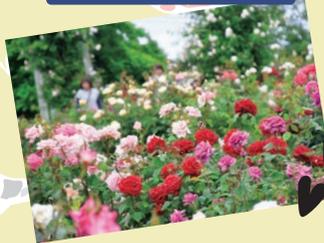


3月
MARCH
ひいな祭り

4月
APRIL
船岡公園桜まつり



6月
JUNE
春のバラ鑑賞会
(おぢやクラインガルテン
「ふれあいの里」)



8月
AUGUST
おぢやまつり

11月
NOVEMBER
錦鯉品評会



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

夜の気球もキレイ!

2月
FEBRUARY
山谷・坪野
ほんやら洞まつり



2月
FEBRUARY
おぢや風船一揆



雪明かりが
幻想的



5月
MAY
牛の角突き初場所
(毎年5月3日)

小千谷闘牛場 / 11月まで月1回開催



小千谷に
夏を告げるお祭り

7月
JULY
二荒神社祭礼

豪華絢爛な
正四尺玉



9月
SEPTEMBER
片貝まつり
(毎年9月9日・10日)





標高384mの頂上の城址から雄大な山々や越後平野の大パノラマを望める、人気のトレッキングスポットです。麓には名水「馬場清水」やお茶室「習静庵」もあります。

小千谷市 宿泊 一覧

- 
ホテル千景
 小千谷市城内2-2-1 ☎0258-82-5651
- 
ホテルプラザ片山
 小千谷市本町1-7-3 ☎0258-82-2051
- 
ホテルニュープラザ
 小千谷市城内1-2-35 ☎0258-82-1185
- 
小千谷パークホテル
 小千谷市稲荷町2-6 ☎0258-82-0089
- 
旅館 川岸屋
 小千谷市東栄1-2-3 ☎0258-82-2161
- 
旅館 上の湯
 小千谷市木津丁546-3 ☎0258-82-4838
- 
旅館 魚伝
 小千谷市本町2-6-21 ☎0258-82-2031
- 
旅館 みや
 小千谷市船岡2-2-2 ☎0258-82-4581
- 
小千谷ふるさとの丘ユースホステル
 小千谷市大字小栗山2063 ☎0258-59-2951
- 
農家民宿 新助
 小千谷市大字南荷頃3736-3 ☎0258-59-2779
- 
農家民宿 おっこの木 (国の登録有形文化財建造物)
 小千谷市真人町戊2518 ☎0258-86-7998
- 
市民の家(おちゃ〜る)
 小千谷市山本1216-3 ☎0258-82-2478

アクセスマップ ACCESS MAP

主な空港からの所要時間

✈新潟空港 Niigata airport

約 1 時間 30 分

北陸自動車道を経由

✈成田空港 Narita airport

約 4 時間

首都圏中央連絡自動車道と関越自動車道を経由

✈羽田空港 Haneda airport

約 3 時間 30 分

関越自動車道を経由

✈小松空港 Komatsu airport

約 3 時間 20 分

北陸自動車道を経由

ポケモン マンホール「ポケふた」が登場！

錦鯉発祥の地である小千谷市に、人気ポケモン「コイキング」のマンホールを設置しました！4種類のマンホールを探しながら、小千谷の街を楽しもう！



©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.
ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

交通手段もいろいろ

上越新幹線で行く

東京駅から
上越新幹線⇒JR上越線
(浦佐駅乗り換え)で 約 2 時間

新潟駅から
上越新幹線⇒JR上越線
(長岡駅乗り換え)で 約 50 分

※乗り換えに要する時間、
電車の待ち時間は含んでいません。

高速道路で行く

練馬I.Cから
関越自動車道で 約 2 時間 30 分

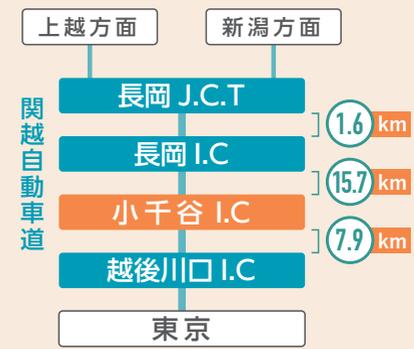
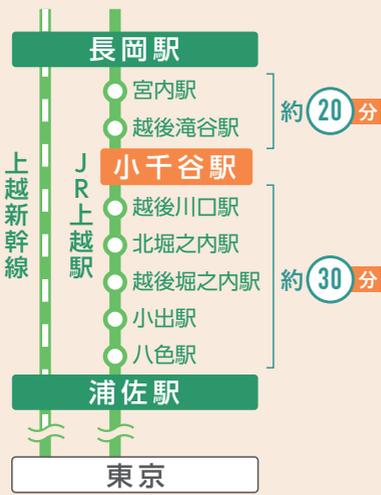
高崎I.Cから
関越自動車道で 約 1 時間 30 分

新潟西I.Cから
北陸、関越自動車道で 約 50 分

上越I.Cから
北陸、関越自動車道で 約 60 分

高速バスで行く

池袋から
関越自動車道で 約 4 時間



小千谷駅で CHECK !



JR小千谷駅前には「錦鯉のまち」らしく、
錦鯉をモチーフにした地下道が存在します。
これから始まる楽しい旅の時間を想像しながら、
地下道を歩いてみては！



お問い合わせ

小千谷市観光案内所

〒947-0028 新潟県小千谷市城内1丁目8番25号 サンプラザ内

TEL : 0258-83-4800

E-mail info@ojiyasunplaza.jp

URL www.ojiyasunplaza.jp

小千谷市にぎわい交流課・小千谷観光協会

TEL : 0258-83-3512

E-mail kanko@city.ojiya.niigata.jp

URL www.city.ojiya.niigata.jp/site/kanko/

URL www.ojiyakanko.com



YouTube



Twitter



企画／小千谷市にぎわい交流課 制作／株式会社第一印刷所

